

2017年入試 国公立医学科 面接の評価方法等

・面接の評価方法等についての各大学の選抜要項における説明の抜粋です。

・選抜要項に説明がない場合は前年度の募集要項の記述を掲載し、その旨を記しました。

大学	日程等	内容、実施方法、評価方法等
北海道	前期	高等学校等の調査書又は成績証明書等を資料として参考にする
旭川医科	前期・後期	集団面接。態度、自分の考え及び人とのやりとり等を問う。評価が著しく低い場合は、不合格とすることがある。
札幌医科	前期	個人面接。面接により医療人となるための適性を欠くと判断された場合は、総合点の成績に関わらず、不合格になる場合があります。
弘前	前期	複数の教員で受験者1人ずつの面接を行う。1人当たり20分程度。事前に提出された「自己推薦書」を面接の資料として使用する。 面接の得点が低いと不合格になる場合があります。
東北	前期	医師としての適性を判断します。面接試験では、小作文と面接を行います。小作文と出願書類は面接の参考に用います。複数の面接員による評価を参考にして、場合によっては複数回の面接をすることがあります。
秋田	前期・後期	【2016年度募集要項】医師としての適性、即ちコミュニケーション能力・科学的思考・論理的思考、医師としての倫理性、社会への関心度、積極性・意欲・将来性等について評価します。 面接において面接員が「不可」の判定をした場合は、合格者としません。
山形	前期一般枠	面接の結果によっては、総合点にかかわらず不合格とすることがあります。面接は総合判定の資料とします。
	前期地域枠	面接の結果によっては、総合点にかかわらず不合格とすることがあります。面接の評価は調査書等の評価を含みます。
	後期	面接の結果によっては、総合点にかかわらず不合格とすることがあります。面接の評価は調査書等の評価を含みます。
福島県立医科	前期	大学入試センター試験・個別学力検査・面接・出願書類の総合判定。したがって、大学入試センター試験、個別学力検査等の合計得点が合格者最低得点を上回っていても、不合格になる場合があります。
	後期	大学入試センター試験・総合問題・面接・出願書類の総合判定。したがって、大学入試センター試験、総合問題等の合計得点が合格者最低得点を上回っていても、不合格になる場合があります。
筑波	前期	個人面接。医学を志する動機、修学の継続力、適性、感性、社会的適応力など総合的な人間性について評価する。
群馬	前期	総合判定の資料とします。 【2016年募集要項】医学を学び、将来は医学・医療に携わって社会に貢献する人材としてふさわしい人格と適性を評価します。個別学力検査等(学力検査、面接、小論文)のいずれかに不良のものがあつた場合は、不合格とします。
千葉	前期・後期	本学部の教育理念・目標に合致した学生を選抜するために、学力検査、調査書のほか、複数の面接官による面接試験を行うことにより、志願者の能力や資質を総合的に評価して選抜します。(「入学者選抜の基本方針」)
東京医科歯科	前期	個人面接。学力検査との総合評価
	後期	個人面接。100点
横浜国立	前期	医学を志す動機、医学・医療に対する適性、意欲、社会的適応力などを総合的に評価します。 面接においては、調査書・志望理由書を参考資料として使用します。 小論文の評価または面接の評価が一定の水準以下の場合には合格しない場合があります。
新潟	前期	個人面接。2段階評価。総合判定
富山	前期	思考力、協調性、積極性、将来性を評価する。
	後期	思考力、協調性、積極性、将来性を評価する。小論文と合わせて350点。
金沢	前期	勉学意欲と資質等を判断するための多面的試問を行います。
福井	前期・後期	個人面接により、人間性、自主性、思考力、表現力、責任感など医学科学生としての適性、能力を評価します。面接の評価が著しく低い場合には、総合点にかかわらず不合格とすることがあります。
山梨	後期	面接の評価が合格に達しない人は、大学入試センター試験の成績及び個別学力検査等の成績に関わらず不合格となります。
信州	前期	評価が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。
岐阜	前期・後期	医療人・医学研究者となるにふさわしい資質・適性をみるために行います。 総合判定の資料(配点なし)とし、医学科のアドミッション・ポリシーに適合しないと判定した場合は、総合点にかかわらず不合格とする場合がある。
浜松医科	前期	【2016年募集要項】出身学校長が作成した調査書を基に、将来、医学・医療に従事する人として活躍できるかどうかの適性を評価します。個別学力検査及び面接において、いずれかの成績が著しく悪い場合は不合格とすることがあります。
	後期	【2016年募集要項】出身学校長が作成した調査書を基に、将来、医学・医療に従事する人として活躍できるかどうかの適性を評価します。小論文及び面接において、いずれかの成績が著しく悪い場合は不合格とすることがあります。
名古屋	前期	【2016年募集要項】医師あるいは医学研究者になるにふさわしい適性をみます。
	後期	英文の課題に基づいた面接(口頭試問)
名古屋国立	前期	【2016年募集要項】5名前後のグループ単位で面接を行います。1グループの面接時間は20分間です。医学を志す動機・意欲、医師への適性、社会性・協調性、コミュニケーション能力などを総合的に評価します。

大学	日程等	内容、実施方法、評価方法等
三重	前期・後期	面接で、医師としての適格性を判断することにより、アドミッション・ポリシーに沿った人材の選抜を行います。(「入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)」)
滋賀医科	前期	グループ面接。将来、医師又は研究者となるにふさわしい資質・適性の観点から評価します。段階評価を行い、その評価が最低の場合は、総合点の如何にかかわらず不合格とします。
京都	前期	‘医学部が望む学生像’ (【学部・学科紹介】参照)に記載されている医師・医学研究者としての適性・人間性などについて評価を行い、学科試験の成績と総合して合否を判定します。従って、学科試験の成績の如何にかかわらず不合格となることがあります。調査書は面接の参考資料にします。面接の参考資料とするため、個別学力検査受験者全員から、履歴書・志望理由などを記載した書類(受験票送付時に同封する本学科所定用紙)の提出を求めます。
京都府立医科	前期	医師及び医学研究者となるにふさわしい資質・適性を評価する。なお、面接試験の結果によって、医師及び医学研究者となるにふさわしい資質・適性を欠くと判断されれば、大学入試センター試験及び第2次試験の成績にかかわらず不合格とする。
大阪	前期	個人面接(10分程度)によって、人間性・創造性豊かな医師及び医学研究者となるにふさわしい適性を計り、一般的態度、思考の柔軟性及び発言内容の論理性等を評価します。なお、面接の結果によって、医師及び医学研究者になる適性に欠けると判断された場合は、筆記試験の得点に関わらず不合格とします。
大阪市立	前期	医師としての適性及び人間性について面接で評価を行い、学力検査の成績と総合して合否を判定する。なお、面接にて医師の適性を欠くと判断された場合には学力検査の成績の如何に関わらず不合格になることがある。
神戸	前期	医師及び医学研究者となるにふさわしい適性を見るために面接を実施します。なお、面接の結果によって、医師及び医学研究者になる適性に大きく欠けると判断された場合は、筆記試験の得点にかかわらず不合格とします。
奈良県立医科	前期・後期	面接試験の結果、医師となるための適性を欠くと判断された場合は、大学入試センター試験、学科試験の成績にかかわらず不合格とします。
和歌山県立医科	前期	個人面接。 【2016年募集要項】面接については、当大学アドミッションポリシーに従って医療人および医学研究者としての適性を評価するため個人面接を行います
鳥取	前期・後期	【2016年募集要項】個人面接によって、社会常識、問題意識、医学を志す動機などについて質問し、その対応などを通じて、医師となるのにふさわしい資質、思考の柔軟性、発言の論理性等を総合的に評価します。
島根	前期	【2016年募集要項】面接は個人面接とし、各志願者に対して数名の面接委員で、10分間程度行います。
岡山	前期	【2016年募集要項】将来の医学・医療の担い手となるに必要な使命感、人間性、倫理観、コミュニケーション能力などについて評価します。
広島	前期	面接は複数の面接員で医療人としての適性を評価し、A(入学させてもよい)、B(入学させたくない)の2段階評価を行います。 (注)総合点の順位に関係なく不合格とする場合 ・個別学力検査のいずれかの科目が、学科試験無受験者の平均点の60%に満たない場合 ・面接員全員がB(入学させたくない)と評価した場合
	後期	面接試験(個別面接)において、複数の面接員が、A(是非入学させたい)、B(できれば入学させたい)、C(できれば入学させたくない)、D(入学させたくない)の4段階評価を行い、評価Aを25点、評価Bを20点、評価Cを5点、評価Dを0点にそれぞれ換算し、面接員の合計点をもって個別学力検査等(面接)の得点とします。 (注)総合点の順位に関係なく不合格とする場合 ・大学入試センター試験のいずれかの科目の得点が、学科受験者の平均点の60%に満たない場合 ・面接点が25点以下の場合
山口	前期・後期	【2016年募集要項】3名の面接委員で2回行い(計6名の面接委員)、志望動機や勉学意欲等を聞き、積極性、協調性、指導性、判断力等を評価し、医療人としての適性をみて、総合評価を行います。 面接にて、医学科のアドミッションポリシーに適合しないと判定した場合(基準点に満たない場合)は、不合格となります。
徳島	前期	複数の面接担当者による集団面接を行います。評価にあたっては、人柄、協調性、医学への関心、医学への適応性(将来性)等について総合判定します。すべての面接担当者が不適格と判定した場合は、大学入試センター試験及び個別学力検査等の成績にかかわらず不合格とします。
香川	前期・後期	面接では医学を学ぶことに対する目的意識・人間性・論理性・学習意欲などを中心に評価しています。(「アドミッションポリシー」)
愛媛	前期・後期	【2016年募集要項】面接時の態度や質問に対する応答を通して、医学を学ぶとする目的意識や勉学意欲、自己認識、協調性、社会性などを総合的に判断して採点・評価する。 面接の結果、不適格と判定した場合は、大学入試センター試験及び個別学力検査等の成績にかかわらず不合格とする。 総合点の同点者は、面接の得点により順位を付ける。
高知	前期	【2016年募集要項】一般的態度、思考の柔軟性、発言内容の論理性、コミュニケーション能力等を評価する。面接評価が悪い場合は不合格とすることがあります。
佐賀	前期	【2016年募集要項】医学部志望の動機、学習意欲、積極性、生命や医療に対する倫理観、チーム医療の一員となる上で不可欠の協調性やコミュニケーション能力について対話・口述を通して評価し、将来優れた医師になるために十分な適性を備えているかどうか総合的に判断します。なお、評価が低い場合は不合格とすることがあります。

大 学	日程等	内容、実施方法、評価方法等
佐賀	後期	【2016年募集要項】2日間にわたり面接試験を実施します。第1日目は調査書等を基に、第2日目は自己推薦書を基に実施します。医学部志望の動機、学習意欲、積極性、生命や医療に対する倫理観、チーム医療の一員となる上で不可欠の協調性やコミュニケーション能力について対話・口述を通して評価し、将来優れた医師になるために十分な適性を備えているかどうか総合的に判断します。なお、評価が低い場合は不合格とすることがあります。
長崎	前期	面接は個人面接。面接の評価項目は、次のとおりとする。①応用力(問題解決力) ②意欲(積極性) ③協調性 ④総合能力。 面接において、評価が著しく低い者は選考の対象としないことがある。
熊本	前期	【2016年募集要項】医学科の教育を受けるために必要な基礎学力、科学的・知的探究心、柔軟な思考力、医学に対する熱意と適性、将来性、高等学校における活動状況等をみます。複数の教員による個人面接を実施します。
大分	前期	医学を学ぶための適性、コミュニケーション能力、学習意欲などを総合的に評価します。面接の評価が著しく低い場合には、総合得点に関わらず不合格とします。
宮崎	前期・後期	合否判定の重要な資料とします。面接の評価が合格に達しない者は不合格とします。
鹿児島	前期・後期	面接の評価が著しく低い場合(30点未満)には、総合得点にかかわらず不合格とすることがある。
琉球	前期・後期	適性、意欲、表現力、調査書等を総合的に評価する。 [合格判定における全学部の基本的基準]大学入試センター試験及び個別学力検査等のいずれか1科目(実技検査、小論文、面接等を含む)でも欠席又は0点の者については不合格とする。